

第2次春日部市環境基本計画

2018年度(平成30年度)～2027年度(令和9年度)

【令和4年度中間見直し版】

自然と人との共生し 未来につなぐ環境を
みんなで育てまもるまち・春日部



かすかべしかんきょうとしせんげん 春日部市環境都市宣言

かすかべし えどがわ おおとしふるとねがわ だいひょう おお みずべ
春日部市は、江戸川、大落古利根川に代表される多くの水辺をはじめと
しぜん ひろびろ でんえん なか としきのう きよてんせい も あ
した自然や、広々とした田園の中に都市機能と拠点性を持ち合わせています。
にっこうかいどうだいよん しゅくばまち れきし にほんいち おおだこ
また、日光街道第四の宿場町としての歴史や日本一の大凧をはじめとする
でんとうぶんか きり でんとうさんぎょう ゆた のう めぐ はぐく
伝統文化、桐たんすなどの伝統産業と豊かな農の恵みに育まれたまちと
はってん
して発展してきました。

こうどけいざいせいちょう ころ せいかつようしき さんぎょうこうぞう へんか
高度経済成長の頃から、それまでの生活様式や産業構造が変化し、
みず くうき だいち おせん かんきょう ふか はつせい おんだんか しょうちょう
水・空気・大地の汚染などによる環境への負荷を発生させ、温暖化に象徴
ちきゅうかんきょう きき およ
される地球環境の危機に及んでいます。

いま くらし み なお みらい む よ かんきょう
今こそ、わたしたちは暮らしを見つめ直し、未来に向け、より良い環境を
そだ
つくり育てていかなければなりません。

ちきゅう い かすかべし じん ころ ひと しぜん ちょうわ
わたしたち、地球に生きる春日部市民は、心一つにして、自然と調和し
かすかべし めざ かんきょうとし せんげん
た春日部市を目指すため、ここに「環境都市」を宣言します。

みず みどり す くうき たいせつ しぜん ひと きょうせい
一 わたしたちは、水と緑と澄んだ空気を大切にし、自然と人とが共生し
たまちをつくります。

あいことば へ
一 わたしたちは、「もったいない」を合言葉に、ごみを減らし、エネルギー
せつやく ていたんそしやかい にな
を節約し、低炭素社会を担うまちをつくります。

かんきょう まな つた あ かてい ちいき せっきよくてき
一 わたしたちは、環境について学び、伝え合い、家庭や地域から、積極的
こうどう ちきゅう
に行動し、地球にやさしいまちをつくります。

2009年（平成21年）4月1日

春日部市

ごあいさつ



私たちのまち春日部は、緑豊かな自然と大落古利根川や江戸川などの水辺環境に恵まれ、日光街道第四の宿場町や舟運の拠点として発展を遂げ、美しい自然と快適な都市機能、伝統が共存する文化的に豊かな地域環境を育んできました。

今を生きる私たちが、春日部のこの豊かで美しい環境を守り、育て、将来の世代へ引き継いでいくことは、当然の責務であります。

これまで市では、2007年（平成19年）に「春日部市環境基本条例」を制定し、同条例に基づき、2018年（平成30年）に目標期間を2018年度（平成30年度）から2027年度（令和9年度）までの10年間とする「第2次春日部市環境基本計画」を策定し、環境の保全と創造に関するさまざまな施策を総合的かつ計画的に推進して参りました。

計画策定後、本市においては、令和元年東日本台風や2022年（令和4年）6月の降雹により住宅や農作物等へ甚大な被害が発生するなど、地球温暖化に伴う気候変動の影響は、身近なところまで迫ってきており、危機的な状況にあるといえます。

また、コロナ禍でのテレワークの定着など生活様式の変化や、2022年（令和4年）のロシアのウクライナ侵攻によりエネルギーを取り巻く情勢が一変するなど、社会情勢は複雑かつ多様に変化を遂げています。

このような中、本計画策定から5年を迎える2022年度（令和4年度）に、環境をめぐる社会情勢の変化に対応した効果的な施策とするため、温室効果ガスの削減目標などを中心に見直しを行いました。

今回の見直し後も、本計画が掲げる5つの基本目標「安全」、「自然共生」、「資源循環」、「低炭素」、「環境教育」に関する施策をより一層推進して参ります。

本市の環境をより良いものとしていくため、今後も皆様のより一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の中間見直しにあたり、貴重なご意見、ご提言を賜りました多くの市民・事業者の皆様をはじめ、熱心なご審議をいただきました春日部市環境審議会の委員の皆様にも、深く感謝を申し上げます。

2023年（令和5年）3月

春日部市長 岩谷一弘

目 次

第 1 章 新たな春日部市環境基本計画策定にあたって

1	計画策定の背景と趣旨	1
2	環境を取り巻く社会情勢（動向）	2
3	計画の位置づけ	6
4	計画の主体と役割	7
5	計画の期間	8
6	計画の対象区域	8
7	計画の対象範囲	8
8	春日部市環境基本計画の総括	9

第 2 章 春日部市の環境行政を取り巻く現状と課題

1	春日部市の概況	12
2	春日部市の環境の現状	14
3	市民意識・事業者意識（アンケート結果）	28
4	春日部市の環境の課題	34

第 3 章 春日部市が目指す環境像

1	環境像	38
2	環境基本目標	40
3	取組の体系	43

第 4 章 環境像実現に向けた基本施策

基本目標 1	Ⓚ	快適で、澄んだ空気・きれいな水、安全なまちの実現	45
基本目標 2	Ⓛ	住みやすい、豊かな自然・多様な生物、共生できるまちの実現	47
基本目標 3	Ⓚ	考えよう、ごみの減量・リサイクル、持続可能なまちの実現	50
基本目標 4	Ⓛ	便利さよりも、無駄をなくしたエコライフ、低炭素なまちの実現	53
基本目標 + 1	Ⓛ	市民・事業者・市が、環境を共に考え自ら行動するまちの実現	56

第5章 それぞれの環境配慮指針

- 1 各主体の取組 58
- 2 市民・事業者・市が実施する環境配慮行動..... 59

第6章 みんなで取り組む春日部市地球温暖化対策実行計画

※地方公共団体実行計画（区域施策編）

- 1 実行計画の考え方 75
- 2 春日部市の温室効果ガス排出量の現状..... 78
- 3 春日部市の温室効果ガス排出量の削減目標..... 89

第7章 計画の推進

- 1 推進体制 92
- 2 進行管理 94
- 3 環境指標一覧 95

資料編

- 1 計画策定体制・策定経過 100
- 2 春日部市環境基本条例 113
- 3 用語解説 117
- 4 春日部生き物マップ 131